## イネいもち病(葉いもち)情報第2号

令 和 4 年 7 月 1 日 愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部病害虫防除室

## 複数地点で感染好適日が出現していますほ場における発生状況に注意しましょう

6月下旬の巡回調査の結果、ほ場で葉いもちの発生は確認されていません。しかし、イネいもち病発生予察用シミュレーションプログラム(BLASTAM)を用いた葉いもち感染好適日の判定によれば、6月19日に名古屋、南知多及び岡崎、23日に名古屋と大府、26日に伊良湖で感染好適日となりました(表)。いもち病菌に感染すると7日前後で病斑が形成され、10日から2週間で病斑が目立つようになります。コシヒカリ等、本病に抵抗性を持たない品種は注意しましょう。

6月30日名古屋地方気象台発表の1か月予報によれば、期間の前半は平年に比べ曇り や雨の日が少ない見込みですが、既に感染好適日があった地域では、本田の発生状況に 注意し、発生を確認したら薬剤防除しましょう。

表 BLASTAMによるいもち病(葉いもち)感染好適日の推定結果(6月17日~6月30日)

	尾 張			西三河		東三河			中山間		
日	愛	名-	大	南	山田	岡	蒲	伊	曲	新	稲
付	西	古屋	府	知多	田	崎	郡	良湖	橋	城	武
6/17	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-
6/18	_	_	_	_	_	_	_	_	3	_	_
6/19	3		1		_		4	5	5	5	1
6/20	_	_	_	_	_	_		_	_	_	_
6/21	-	_	_	_	-	_	_	-	_	-	_
6/22	-	1	4	3	3	4	4	4	4	_	_
6/23	-			_	6	_		_	_	_	7
6/24	7	_	_	_	-	_	–	_	_	6	_
6/25	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_
6/26	-	_	_	2	-	_	–		_	_	_
6/27	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
6/28	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
6/29	_	_	_	_	_		_	_	_	_	_
6/30	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	

- ●:好適条件(湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた)
- ①: 準好適条件(湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満)
- ②: 準好適条件(湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上)
- ③: 準好適条件(湿潤時間は 10 時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が 15℃~25℃の範囲外)
- ④: 準好適条件(湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的低く、 その平均気温に必要な湿潤時間より短い)

数値:湿潤時間が10時間未満の場合の湿潤時間数

- -:好適条件なし(いもち病発生の好適条件が現れなかった)
- ?:判定不能